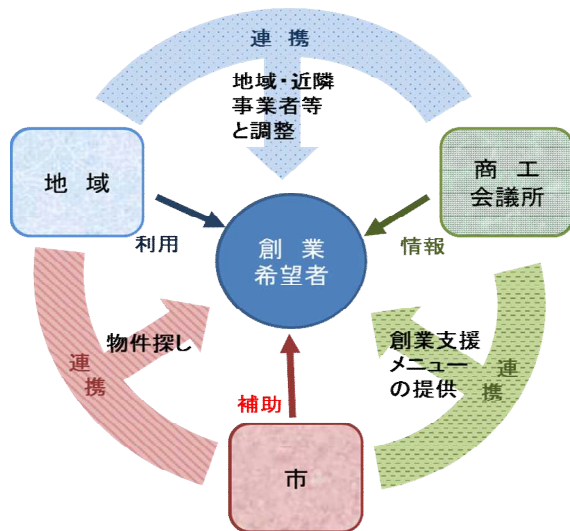


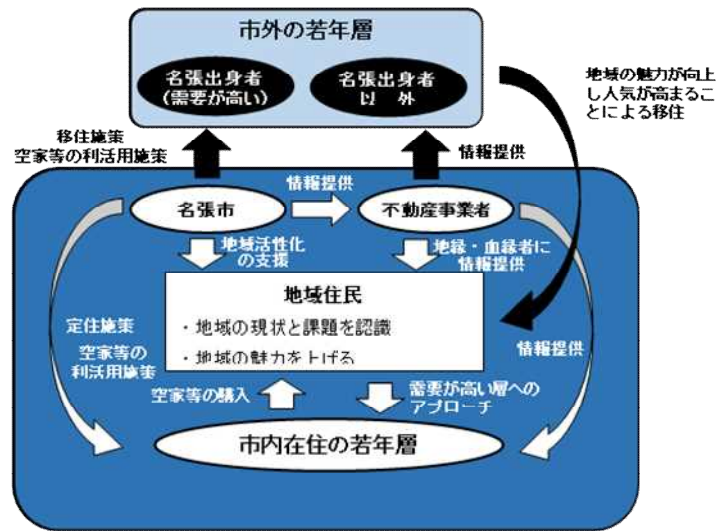
空家等利活用促進地域における若年層の移住・定住に繋がる取組（名張市）

課題と目的	市内に存在する3つの異なる住宅地タイプごとに1箇所ずつ『空家等利活用促進地域』を指定し、地域・事業者等・市の連携により、それぞれの地域特性に応じた若年層の移住・定住につながる取組の検討及びその実施を行う
取組内容	【既存市街地】 空き店舗の流通化と、それを活用する創業希望者に対する地域・商工会議所・市の連携による創業支援スキームの構築 【農村・山間集落】 空き家と隣接農地の一体的な流通を促進するため、農業委員会に対し空き家隣接農地の売買に対する規制緩和の働きかけ 【住宅開発地】 生活利便性、空家率が異なる2つの住宅団地におけるアンケート調査結果の単独及び比較による定性的要因分析により、空家等の発生要因の検証を行うとともに、地域において実施可能な移住・定住に繋がる取組の検討
成果	地域・商工会議所・市の連携による創業支援に係るスキームの構築、農業委員会への農家住宅隣接農地に対する規制緩和の働きかけ、若年層へのアンケート分析結果等

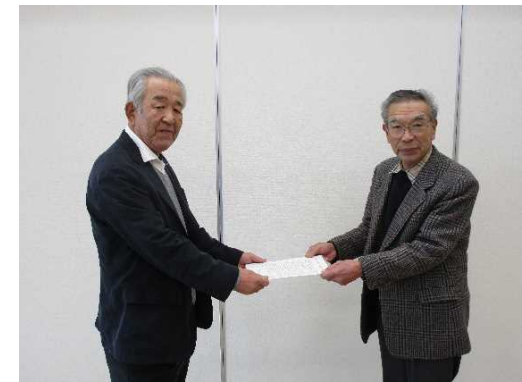
【創業支援に係るスキーム図】



【空家等の流通を活性化させる体系(案)】



【地域から農業委員会へ請願書提出】



その他の取組として、空き家所有者情報の外部提供も行いました